

2021年(令和3年)3月10日(水曜日)

# トレンド 語り

女子高中生文化を象徴する「プリクラ」と呼ばれるプリントシール。誕生から25周年にあたる2020年、動くプリントシール機が登場した。「fiz」は写真機を開発したのはセガ。同社は四半世紀前にアトラスと共同開発した「プリント倶楽部」で自らプリントシ

中村 泰子

ール機市場を開拓したが、元祖による再参入である。少子化の影響はあっても同市場は18年時点で約240億円(17年度「アミューズメント産業界の実態調査報告書」と一定の規模がある。fizの革新的な点は、「盛れたまま」なめらかな3秒動画「モーメント」や、AR(拡張現実)など

## 動く「プリクラ」

## 動画世代のJKに刺さる



©SEGA

新製品

業界初の新機能を取り入れた点だ。今のコアユーザーはTikTokなど動画の時代をけん引してきた。fizは令和のプリクラと言える。

昨年10月の発売から数カ月、fizで遊んだJKたちには聞くと「盛れたまま動くのがうれしい」と好評。まつげや涙袋も調整でき、

指で落書きが可能。1プレーでプリントシールとセットでモーメントもダウンロードでき、データ量は最大12枚(シールとモーメント各6枚)。カメラアプリでは自分好みの調整やエフェクト効果など多彩な効果が楽しめるものが多くあり、女子高生も「自分盛りプロデュース」にたけている。セガは今後

20年以上のブランドで、トレンドの把握と技術開発の両立は大変だったので、セガ広報による「女子高生特有の言葉(ブームブランニング代表)